

米田酒造株式会社 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年10月1日

米田酒造株式会社
代表取締役 米田 則雄

◆経営方針

地元の風土に合った酒づくり

◆目指す姿

「ふっくら旨く、心地よく」をテーマに水・米・人・歴史・風土を大切にし、全国、世界中の
お客様へ「食と酒」の繋がりを伝えていく企業。酒づくりを通して地元の発展に貢献していく。

SDGsの達成に向けた取り組み

ゴミ・廃棄物削減

未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減や
リサイクル等の活動に努めます。

<具体的な取り組み>

酒粕を用いた焼酎の製造、焼酎粕の肥料等への再利用
洗瓶機の導入による一升瓶のリユース率90%超
小瓶のリサイクルの実施

— 関連ゴール —



地産地消の推進

地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用
し、地産地消・地産外商を推進します。

<具体的な取り組み>

地域特産品を用いたのリキュール製造
地元の水や米の利用による地元食材のPR
自然豊かな島根県から出来たお酒の世界への発信

— 関連ゴール —



地元人材の活用

雇用を通じた地域振興のため、地元人材の活用を推進しま
す。

<具体的な取り組み>

副業や兼業の多様化に対応した働き方の確立
スポットでの地元人材の受け入れ
伝統的な酒造方法の若い人への伝承

— 関連ゴール —



地域活性化・産業振興

持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性
化の取り組みを行います。

<具体的な取り組み>

地元企業との連携による地伝酒の開発
歴史ある茶室を利用した堀川遊覧船とのコラボレーション
酒づくりを通して地元の食文化の良さをPR

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられ
ている。

